



私たちは、「生活者」「納税者」「消費者」「働く者」の立場に立ち、共に生きる社会をつくります。

政治がひと時代昔に戻ってしまいました。マネーゲームでひと握りの人だけが潤い、そのつげは多くの国民に。もう一度「人」に光のあたる政治、暮らしを支える政治へ。みなよし稲生は「生活が原点」を信条にひたむきに努力を続けます。もう一度チャンスを与えてください。

PROFILE

1950年7月 鹿児島市生まれ 出生当日が田植えの為、「稲生」と命名
1963年3月 鹿児島市立原良小学校卒業
1966年3月 鹿児島市立城西中学校卒業
1969年3月 鹿児島県立鶴丸高校卒業
1973年3月 立命館大学経済学部卒業
1973年4月 鹿児島市役所入職
2008年1月 民主党鹿児島県第4区総支部代表就任
2009年8月 第45回衆議院選挙において初当選
2012年12月 第46回衆議院選挙において惜敗

みなよし いなお 検索

選挙事務所 / 鹿児島市上之園町24-10 TEL099-812-8119

生活が原点。

- 1 「人」が活かされる経済とその回復
2 TPP交渉参加でも国益は守る
3 持続可能な社会保障制度を確立
4 子ども・子育て支援のさらなる充実
5 国会改革と地域・離島振興
6 憲法96条の先行改正は許さない
7 再生可能エネルギーの推進で雇用を拡大、脱原発社会をめざす

みなよし稲生の決意



民主党公認
みなよし稲生
いなお

平成二十五年七月二十一日執行

参議院鹿児島県選出議員選挙公報

(この選挙公報は、公職選挙法第百六十九条第二項の規定により、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。)

いわしげの挑戦。



逃げずに真正面から

日本維新の会は、選挙目当てでものを言う政党ではありません。日本の未来にとって、いま必要な改革に真正面から取り組みます。批判や反対論から逃げずに必要な改革を断行します。この改革は、既得権益に支持された政党には絶対できません。抵抗勢力と闘い、日本の未来を切り拓くことができるのは、しがらみのない日本維新の会だけです。

- 1 統治機構の改革
2 税と社会保障制度改革
3 主権・平和・国益を守る外交・防衛
4 既得権益と闘う成長戦略
5 維新の改革を日本全国へ

鹿児島から、再び維新を!



日本維新の会
いわしげ仁子
さとこ
昭和四十九年一月二十七日 満三十九歳
元青年海外協力隊(1413モロッコ、青少年活動)
独立行政法人国際協力機構(JICA) ボランティア調整員

4期24年の経験を故郷鹿児島の発展のために

郷中教育の教えを政治信条として



素直な心で 正気を貫く(議を言うな)
虫の目になる (弱者をいじめるな)
動けば周りが変わるし見えてくるものがあります。つべこべ言わずまずは実行、体当たりの精神で行動します。
地面を這いずり回って光の当たっていないところ、谷間になっているところに力を注ぎ弱者の視点で行動します。

金もいらぬ、名誉もいらぬ。命を懸けてのご奉公(負けるな)
一日一日を命がけで仕事をする「一日懸命」を旨として、無私心、県民、国民の立場になって行動します。

フェイスブックページにて情報発信中!
ほっけもん政治家!尾辻秀久の応援団 検索

公式サイト http://www.otsuji.gr.jp/
E-mail:hidehisa\_otsuji@sangiin.go.jp

プロフィール
昭和15年、鹿児島県生まれ。防衛大、東大中退、県議2期。(財)日本遺族会会長。前参議院副議長、元厚生労働大臣、元財務副大臣を歴任。



自民党参議院鹿児島選挙区
おつじ秀久
ひでひさ

武士道の義を實踐せよ、心身を鍛錬せよ、嘘を言うな、負けるな、弱いものいじめをするな、議を言うな、質実剛健な郷中教育。しかし、こうしたごく当たり前のことが今日本から忘れ去られています。人として生きていくために最も必要なこの先人の知恵に今こそ学び、活力ある日本を取り戻すため「おつじ秀久」は立ち上がります。

鹿児島県選挙管理委員会



平成二十五年七月二十一日執行

# 参議院鹿児島県選出議員選挙公報

鹿児島県選挙管理委員会

(この選挙公報は、公職選挙法第六十九条第二項の規定により、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。)



## 幸福実現党公認 まつざわいさお

### 挑戦しよう、日本。

憲法9条改正による国防強化！減税による経済発展！川内原発早期再稼働！

# いまさらわ いさおは

## 3つの挑戦で、 鹿児島をもっと元気にします。

**1 愛するからこそ、国を守りたい**  
故郷「鹿児島」そして「日本」の安全を守る「国防体制強化」のために憲法9条改正に挑戦します。

**2 消費増税中止で、さらに豊かな経済へ**  
消費増税を中止し、財政再建と生産現場を支える健全な福祉国家づくりを目指します。

**3 川内原発早期再稼働**  
川内原発を再稼働し、地域経済と雇用を活性化させる企業工場を再誘致いたします。

### 幸福実現党

まつざわいさお公式WEBサイト▶www.matsuzawaisao.jp

■生年月日：昭和57年(1982年)4月11日 ■出身：鹿児島県鹿児島市草牟田  
■家族：妻と二人家族(2013年3月結婚) ■学歴：鹿児島市立伊敷中学校卒/鹿児島県立甲南高等学校卒/鹿児島大学農学部卒  
■経歴：ローソングループ会社・経営企画室主任等を歴任、現(宗)幸福の科学「HS政経塾」第4期生  
■趣味・特技：野球観戦、野球(学生時代10年間 野球部に所属)  
まつざわいさお選挙事務所 〒892-0838 鹿児島県鹿児島市新屋敷町1-2 馬渡テナント2階 TEL099-222-5831 FAX099-222-5837

# 比例は 幸福

とお書き下さい

略称・幸福党

増税、TPP参加、原発再稼働、憲法改悪 …… こんなときだから

## あなたの一票を 自公政権に正面から対決する日本共産党へ



## 野口ひろし

日本共産党の改革提言

憲法、アベノミクス、原発、TPP——自民党・安倍政権の政治に対して、不安や危機感が広がっています。国民への公約を裏切った民主党。維新の会、みんなの党も、改憲やTPP推進など、「第三極」どころか自民党の補完勢力です。自民党政治と真面向対し、対案を示してたたかっているのは日本共産党です。こんなときだからこそ日本共産党を大きく伸ばしてください。

**消費増税ストップ！  
賃上げで景気回復を**  
賃上げと安定した雇用をふやすことで、景気を立て直す大道です。

**TPP参加をただちに撤回**  
公約違反のTPP参加の撤回を求め、農業、医療、食の安全、雇用を守ります。

**ゆるせない！再稼働と原発輸出**  
川内原発の再稼働反対は、県民の56.7% (5月6日付け南日本新聞)。

**9条まもり生かす政治を**  
命がけで反戦平和をつらぬいた党として、憲法をまもり生かす政治をつくりまします。

**実現へ！  
安全**  
●年金・医療介護など社会保障制度の再生・充実を。  
●水俣病救済は最後の一人まで。  
●馬毛島への米軍基地移設反対。

共産党「自民と対立軸 鮮明に」  
〔読売〕5月30日付

「私にいわせると  
自民党と共産党こそが『二大政党』」  
——自民党の重鎮・古賀誠元幹事長が「赤旗日曜版」(6月2日付)で発言し、話題に。  
国会論戦でも、メディアでも「自共対決」に注目があついています。

メディアも、自民党の重鎮も、注目の「自共対決」

# 日本共産党 くたさ

野口ひろし ホームページ <http://www11.ocn.ne.jp/~jcp-kag/nhttp.html> 1945年生まれ。甲南高校、九州大学理学部卒。  
野口 寛 @nogutihiroshi 鹿児島県立高校教員を経て西之表市議9期。●鹿児島県政対策委員長。

## 第23回参議院議員通常選挙

- ◎投票日 7月21日(日曜日) (一部地域を除く)
- ◎期日前投票 7月5日(金曜日)～7月20日(土曜日) (一部地域を除く)

- ・ 今回の選挙から成年被後見人の方も投票ができます。(自ら投票用紙に記載することができない方については、代理投票制度があります。)
- ・ インターネットによる選挙運動のうち、一定のものが解禁されました。適正な利用に努めましょう。
- ・ 東日本大震災等の影響で別の市町村に避難されている方などは、避難先等の市町村選挙管理委員会にて不在者投票ができます。
- ・ 選挙期日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等の用務があるなど一定の事由に該当すると見込まれる方は期日前投票制度が利用できます。(期日前投票の時間は、一部の投票所を除き、午前8時から午後8時までです。)

鹿児島県選挙管理委員会